

北河内4市リサイクルプラザ「かざぐるま」の火災について

去る、平成22年6月14日（月）の午前10時頃に作業中のごみから出火、午後2時48分に鎮火し、施設の一部が焼損しました。幸いなことに、延焼もなく、施設組合職員や委託業務従事者に負傷者はありませんでした。

この度の火災で、近隣住民や関係各位にご迷惑・ご心配をおかけし、大変申し訳ございませんでした。今後におきましては、これまで以上に、火災事故に対する措置に万全を期し、操業してまいりますので、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

火災概要

出火日時	平成22年6月14日（月）9時57分頃
119番覚知日時	平成22年6月14日（月）10時07分
鎮火日時	平成22年6月14日（月）14時48分
焼損程度	部分焼（焼損表面積約10㎡） 4階天井約10㎡焼損、屋根及び窓ガラス等破損、1～4階水煙損、収容物（受入ホッパの一部、供給コンベア、破袋機、粗選別機及びごみ約1t）焼損
原因 （推定）	出火原因等 出火箇所 受入ホッパ内 発火源 簡易ガスライター 着火物 ゴミ類 受入ホッパ内において、ゴミに混ざっていた簡易ガスライターに、供給コンベアの稼働による動力が加わり、簡易ガスライターのスイッチが押され、簡易ガスライターが点火したことにより、周囲のゴミに着火した可能性が高いものと推定されます。

○今後の防火対策

万が一、火災が発生した場合、速やかに検知するための「3波長式炎検知器」・「熱検知器」・「炎検知器」を設置し、又、初期消火を迅速に行うため、各種検知器と連動して作動する消火設備「散水ノズル」を設置し、受入ホッパ付近には、「大型消火器」を備え、施設の4階部分に「排煙窓」等を備えつけます。

更に、日常的に点検が行なえるよう、コンベアに「点検口」を設置いたします。

○ペットボトル・廃プラスチックの分別に一層のご協力を

「かざぐるま」では、市民の皆さんの分別排出に対する理解と協力により、リサイクルをするための中間処理を行っています。

しかし、分別収集された中には、火災や事故の原因となる簡易ガスライターやガスボンベなどの混入が多くあります。ペットボトル・廃プラスチックの分別排出に当たっては、特に発火性のライター類等の混入は行わないよう、より一層のご協力をお願いします。